

あいぽーと通信

令和3年
(2021)
3月発行
第56号

- ハンセン病フォーラム ●第4回特別展示
- 特集:「ホームレス状態を生まない社会へ」
- 第8回徳島カラーフリー文化祭
- あいぽーと徳島情報など



放射線衛生学者の木村真三さんは実家にあつた戒名のない位牌や療養所から出された古いはがきなどから、大叔父・仙太郎さんのことを知りました。ハンセン病のために療養施設で生涯を閉じた仙太郎さんの辿った道を見つけるために、各地の療養所を訪ね歩き、ようやく見つけた岡山県の国立療養所長島愛生園で眠っていた仙太郎さんの遺骨を実家のお墓に埋葬するまでを追った「仙太郎おじさん! 貴方は確かにそこにいた」展示資料に親族をみつめて」が上映されました。

上映後の講演会で木村さんは、このドキュメンタリービデオでは語り切れなかった、話さないことで家族を守ろうとした遺族の苦しみや辛さについても、自分が伝えなければいけない、自分の役割であると話されました。



●令和3年2月5日(金)ろうきんホール
●ビデオ上映
「仙太郎おじさん! 貴方は確かにそこにいた」展示資料に親族をみつめて」

●講演
木村 真三さん
〔ハンセン病療養所入所者遺族、
獨協医科大学医学部准教授〕

●シンポジウム
進行 十川 勝幸さん
〔徳島県ハンセン病支援協会会長〕

◆パネラー
黒尾 和久さん
〔国立重監房資料館部長〕
木村 真三さん

上映後の講演会で木村さんは、このドキュメンタリービデオでは語り切れなかった、話さないことで家族を守ろうとした遺族の苦しみや辛さについても、自分が伝えなければいけない、自分の役割であると話されました。

シンポジウムでは、最初に重監房資料館館長の黒尾和久さんから、ハンセン病患者・回復者が自ら生きた証を人々に伝えたいと設立された国立ハンセン病資料館や延べ93人が収容された、患者に重罰を処するための重監房(懲罰用の建物)についての説明がありました。その後、ハンセン病問題をハンセン病問題だけとして終わらせるのではなく、終わらなく、同じような人権侵害を起さないよう学んでほしいこと等の意見交換がありました。

ハンセン病フォーラム

ハンセン病を正しく理解し、差別と偏見のないともに生きる社会を築こう

第4回特別展示を行いました
ハンセン病をもっと知ろう
- 偏見や差別をなくし、ともに生きる社会をつくろう -
1月23日(土)~2月14日(日)まで、写真パネル「たたかいつづけたから、今がある-全療協60年のあゆみ-」の展示と「ハンセン病を知っていますか」などのビデオ上映を開催しました。(協力:国立ハンセン病資料館)



第1回県民講座
**「助けて」と
言えない子どもたち**
-コロナ禍で子ども・若者のいのちを守るためにできることを考える-

参加費 無料 申込 必要

●日時 / 令和3(2021)年 **5月20日[木]**
午後1時30分~午後3時30分

●会場 / JA会館本館1階 すだちホール
(徳島市北佐古一番町5-12)

●講師 / 伊藤 次郎さん(NPO法人OVA代表理事)

●定員 / 48名 ●申込締切 / **5月7日[金]**

●申込・問い合わせ あいぽーと徳島(徳島県立人権教育啓発推進センター)
Tel.088-664-3719

「県民講座・渡辺真由子さん講演動画」限定公開について
**コロナ禍に知っておきたい
ネット・SNSでの人権侵害と対策**

11月7日に開催した第2回県民講座「コロナ禍に知っておきたいネット・SNSでの人権侵害と対策」講師:渡辺真由子さん(メディア教育評論家)の動画を限定公開しています。

視聴には申込みが必要です。あいぽーと徳島のホームページの申込みフォームまたはメールにてお申込みください。申込みいただいた方に、動画のアドレスを送信します。

徳島県

ヘルプマークを知っていますか?
ヘルプマークを知っていますか?
援助が必要な方のためのマークです。

外見からは分からなくても援助が必要な方がいます。このマークを見かけたら、列車やバス内で席をゆずる、困っているようであれば声をかける等、思いやりのある行動をお願いします。

ヘルプマークを知っていますか?

義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方、または、妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としていることが外見からは分からない方がいます。

ヘルプマークを身に着けた方を見かけたら

- 列車・バスの中で、席をお譲りください。
外見では健康に見えても、疲れやすかったり、つり革につかまり続けるなどの同じ姿勢を保つことが困難な方がいます。また、外見からは分からないため、優先席に座っていると不審な目で見られ、ストレスを受けることがあります。
- 駅や商業施設等で、声をかけるなどの配慮をお願いします。
交通機関の事故等、突発的な出来事に対して臨機応変に対応することが困難な方や、立ち上がる、歩く、階段の昇降などの動作が困難な方がいます。
- 災害時は、安全に避難するための支援をお願いします。
視覚障がい者や聴覚障がい者等の状況把握が難しい方、肢体不自由者等の自力での迅速な避難が困難な方がいます。

人権相談のご案内

あいぽーと徳島では、人権擁護委員・弁護士による人権相談を行っています。まずは電話にてご連絡ください。
Tel.088-664-3701
(徳島県男女参画・人権課分室)

一人で悩まずお電話を

- 人権擁護委員による相談 第2・第4土曜日 (10:00~16:00) 面接相談及び電話相談
- 弁護士による相談(要予約) 第1・第3金曜日 (13:00~16:00) 面接相談
- 弁護士によるインターネット上の人権侵害相談(要予約) 偶数月の第2金曜日 (13:00~16:00) 面接相談

[編集・発行] あいぽーと徳島
徳島県立人権教育啓発推進センター
指定管理者 特定非営利活動法人 徳島ヒューマンネット
〒770-0873 徳島市東沖洲2丁目14 沖洲マリンターミナルビル内
Tel.088-664-3719 Fax.088-664-3727
E-mail: info@aipor.jp

あいぽーと徳島 検索 <https://www.aipor.jp>

●開館時間 / 午前10時から午後6時まで
●休館日 / 月曜日(祝日の場合はその翌日)
年末年始(12月29日から1月3日まで)

●公共交通機関のご案内 JR徳島駅から徳島バス【中央市場線】に乗りし、【沖洲マリンターミナル】にて下車

駐車場案内

お車を利用の場合、ビル西側駐車場の「あいぽーと徳島」と表記のある赤いコーンの場所に駐車してください。満車の場合は、ビル北側の**県営有料駐車場**をご利用ください。
●3時間まで200円

(音声コード)

